

令和 3 年 12 月 21 日 (火)

専攻科入学者選抜受験を検討されている皆様へ

北九州工業高等専門学校長
本江 哲行

北九州工業高等専門学校専攻科入学者選抜方法の変更事項について

北九州工業高等専門学校では、専攻科のディプロマ・ポリシーに基づいて、専攻科の教育の一層の充実を図るため、令和 5 年度より専攻科のカリキュラム変更を予定しています。併せて、専攻科のアドミッション・ポリシーに基づいて、下記のとおり、令和 5 年度入学生より専攻科の入学者選抜方法の一部を変更することに致しました。

令和 4 年度実施の入学者選抜から適用されますので、ご確認をお願いします。

また、ご質問等がございましたら、下記の本校の教務係宛にお願いします。

- ・問い合わせ先 : 北九州工業高等専門学校・学生課教務係
TEL : 093-964-7232

1. 【高等専門学校長の推薦による選抜】

①募集人員

【変更前】(令和 3 年度実施)

15 名程度

【変更後】(令和 4 年度以降実施)

10 名程度

②出願資格

【変更前】(令和 3 年度実施)

高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が成績及び人物ともに優れていると認め、推薦する者

【変更後】(令和 4 年度以降実施)

高等専門学校を卒業見込みの者で、次の要件を満たし学校長が成績及び人物ともに優れていると認め、推薦する者

(1) 第 4 学年の成績がクラスの上位 30%以内である者

(2) 「TOEIC 公開テスト・IP テスト」・「TOEIC Listening & Reading 公開テスト・IP テスト」のスコアが 350 点以上の者、又は実用英語技能検定の準 2 級以上に合格した者

③選抜の方法

【変更前】(令和 3 年度実施)

推薦入学者の選抜は、在籍学校長から提出された推薦書及び調査書の内容を総合して、書類選抜により行います。

【変更後】（令和4年度以降実施）

推薦入学者の選抜は、在籍学校長から提出された推薦書、調査書、英語科目の成績書等及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の内容を総合して行います。

(1) 英語科目の成績書等提出された、「TOEIC 公開テスト・IP テスト」・「TOEIC Listening & Reading 公開テスト・IP テスト」の成績または実用英語技能検定の成績を下記のとおり評価します。

① 「TOEIC 公開テスト・IP テスト」・「TOEIC Listening & Reading 公開テスト・IP テスト」のスコアシートを提出した者の評価
TOEIC スコアが 200 点までは 0 点、200 点を越える場合、200 点を越える部分に 0.3 を乗じ、小数点以下を四捨五入し 100 点を上限として算出します。

英語の得点：【TOEIC のスコア－200】×0.3（点）

② 実用英語技能検定の合格証明書を提出した者の評価

準 2 級の合格者を 70 点、2 級以上の合格者を 100 点とします。

(2) 面接

約 30 分の個人面接とし、面接での口頭試問は次表のとおり実施します。

I～V の選択科目群より 1 つの群を選択してください。

選択科目群	出題科目（範囲）
I 群	材料力学、機械工作法、熱力学、水力学 から 2 科目出題
II 群	機械力学、材料力学、水力学、熱力学、制御工学（古典制御） から 3 科目出題
III 群	電気回路、電気磁気学
IV 群	情報工学、電気・電子回路
V 群	物理化学・化学工学

2. 【学力検査による選抜】

① 募集人員

【変更前】（令和3年度実施）

15 名程度

【変更後】（令和4年度以降実施）

10 名程度

② 出願資格

【変更後】（令和4年度以降実施）

「TOEIC 公開テスト・IP テスト」・「TOEIC Listening & Reading 公開テスト・IP テスト」のスコアが 350 点以上の者又は実用英語技能検定の準 2 級以上に合格した者で、次のいずれかの要件を満たす者

を追加

③選抜の方法

【変更前】（令和3年度実施）

(1) 学力検査

ア. 英語（英語能力試験成績の評価）

（略）

イ. 専門科目

口頭試問とし、次表のとおり実施する。I～VIの選択科目群より1つの群を選択してください。

選択科目群	出題科目（範囲）
I群 （機械系）	材料力学、機械工作法、熱力学、水力学
II群 （電気系）	電気回路、電気磁気学
III群 （情報と制御系）	情報工学、制御理論、電気回路、電子回路
IV群 （機械と制御系）	情報処理（プログラミング）、制御工学、材料力学、水力学、熱力学
V群 （物質化学系）	物理化学、化学工学、無機化学、有機化学
VI群 （生物系）	物理化学、化学工学、生物化学、生物工学

※出題科目の中で数学の力を評価します。

ウ. 配点

専門科目を 300点満点とします。

【変更後】（令和4年度以降実施）

(1) 学力検査

ア. 英語（英語能力試験成績の評価）

（略）

イ. 専門科目

次表のとおり実施します。I～Vの選択科目群より1つの群を選択してください。（90分の筆記試験）

選択科目群	出題科目（範囲）
I群	材料力学、熱力学、水力学
II群	機械力学、材料力学、水力学、熱力学、制御工学（古典制御）

Ⅲ群	電気回路、電気磁気学
Ⅳ群	情報工学、電気・電子回路
Ⅴ群	物理化学・化学工学

※専門科目の試験には、電卓の使用を認める。ただし、プログラム機能付の場合は試験開始前にプログラムを消去すること。

ウ. 配点

専門科目を 200 点満点とします。